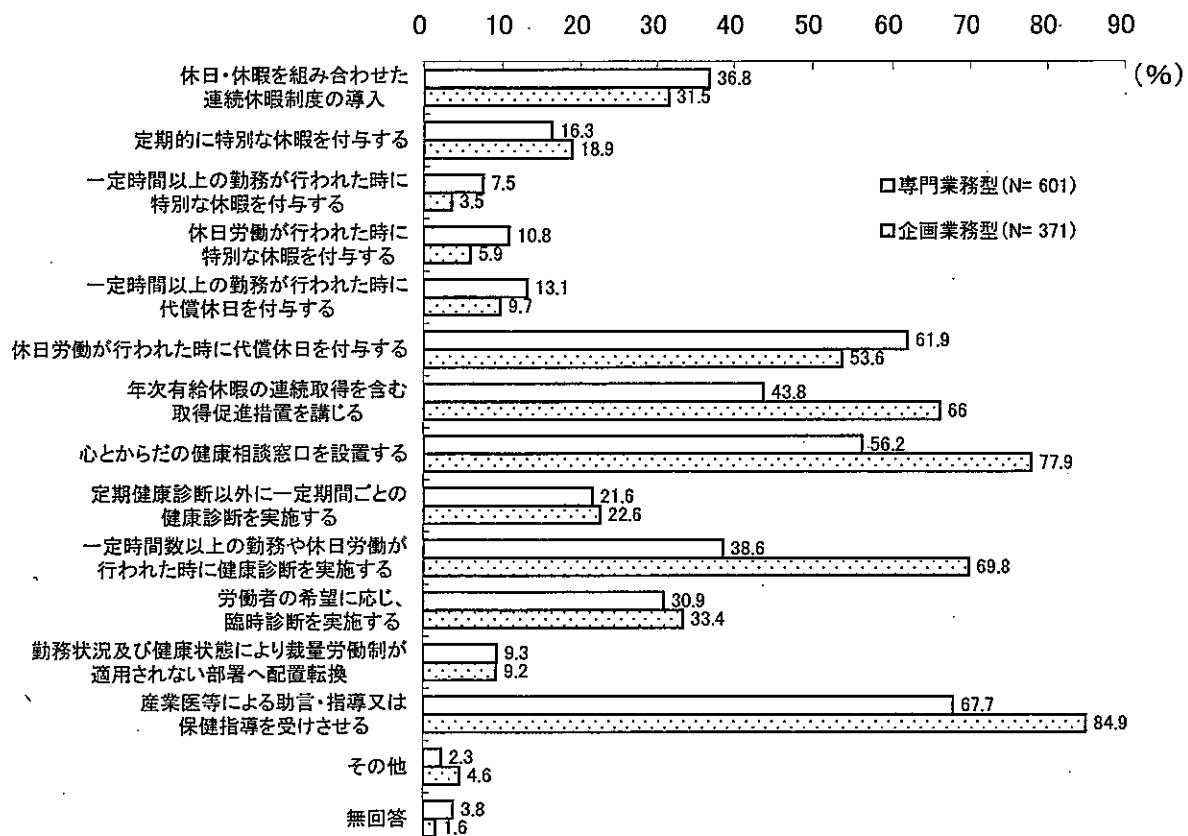


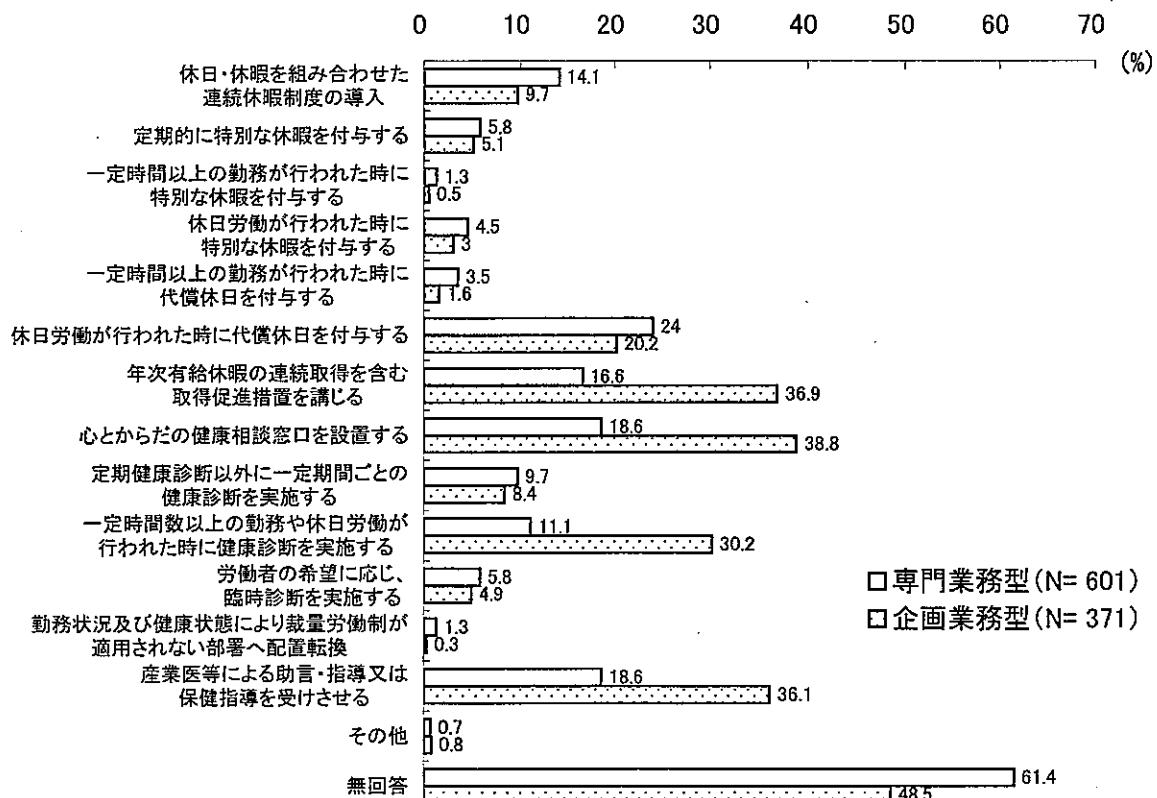
健康で文化的な生活を保障するために担保すべき事項

(1) 健康・福祉確保措置について

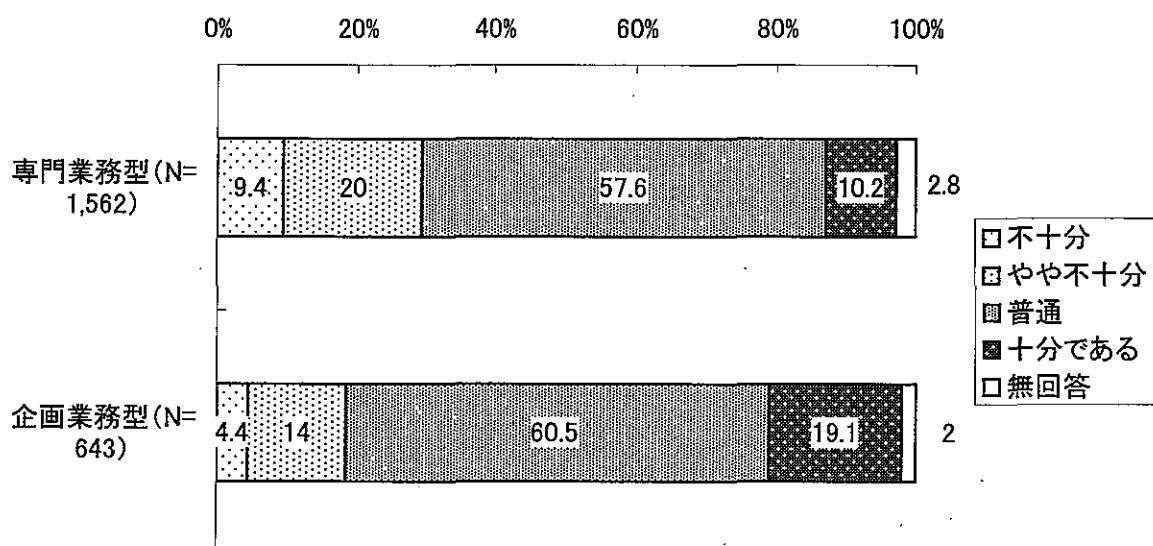
健康・福祉確保措置として実施することとなっているもの (M.A) <導入事業場>



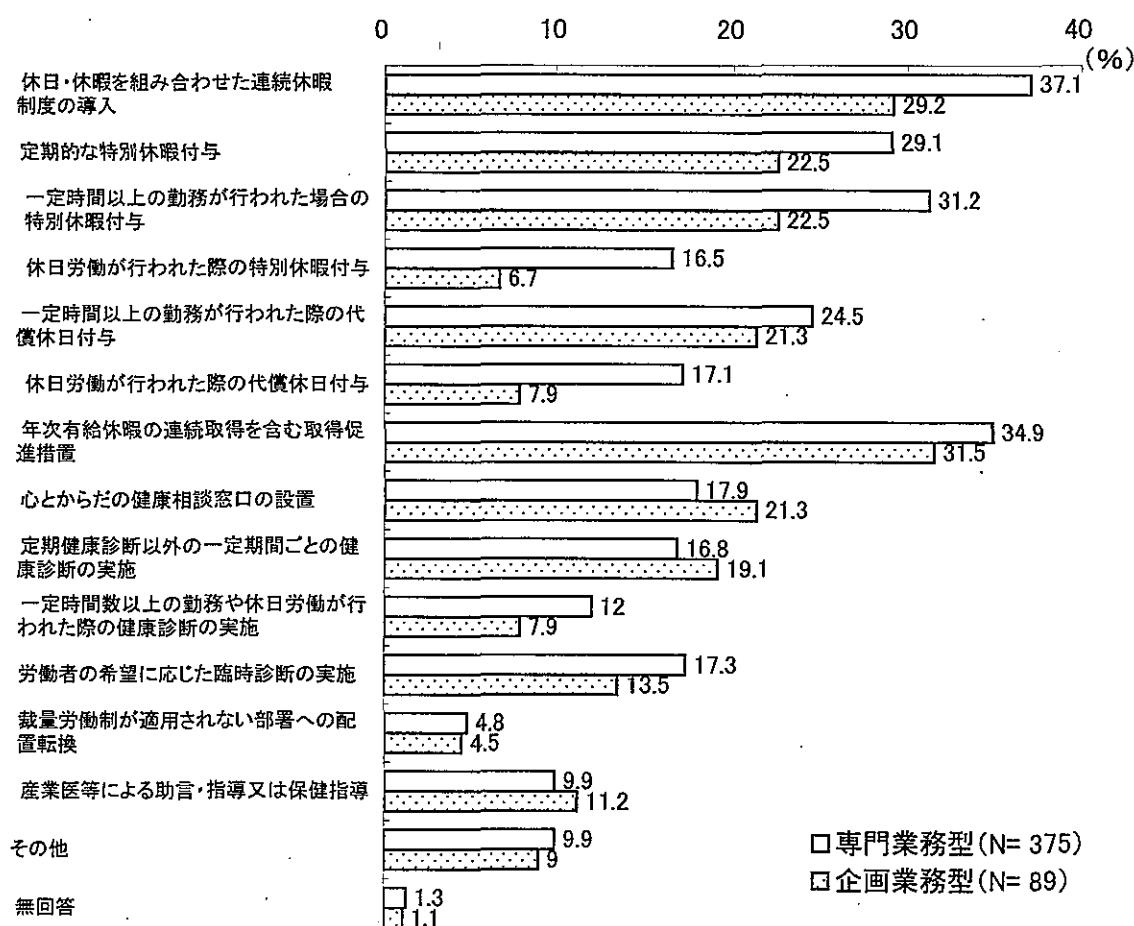
健康・福祉確保措置として実際に実施したもの (M.A) <導入事業場>



現在の健康・福祉確保措置で十分かどうか <適用労働者>



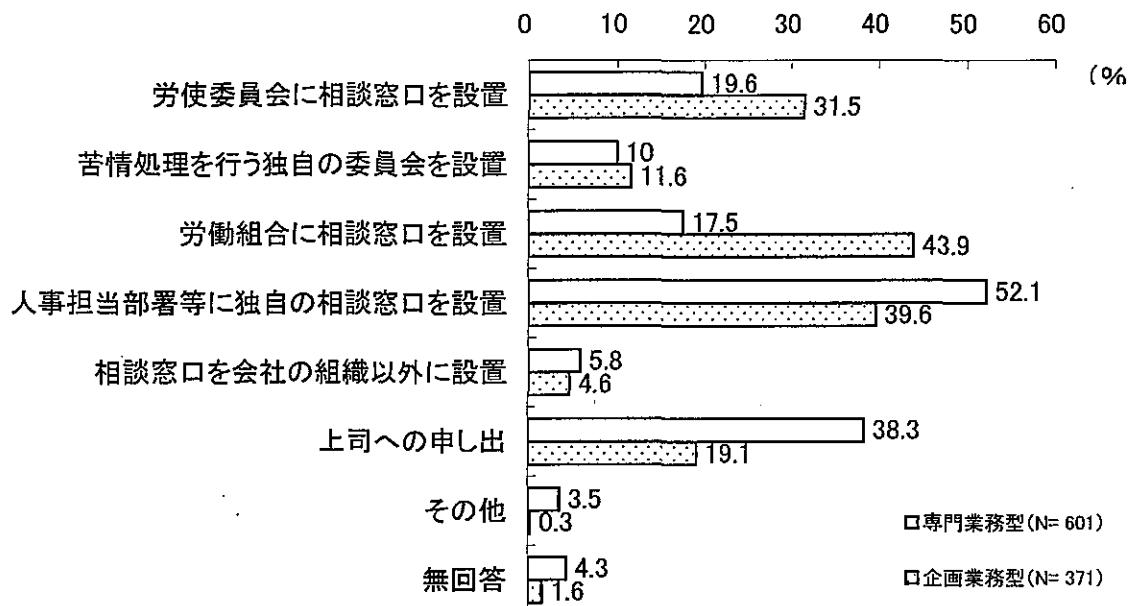
具体的な要望内容 (M.A) <適用労働者>



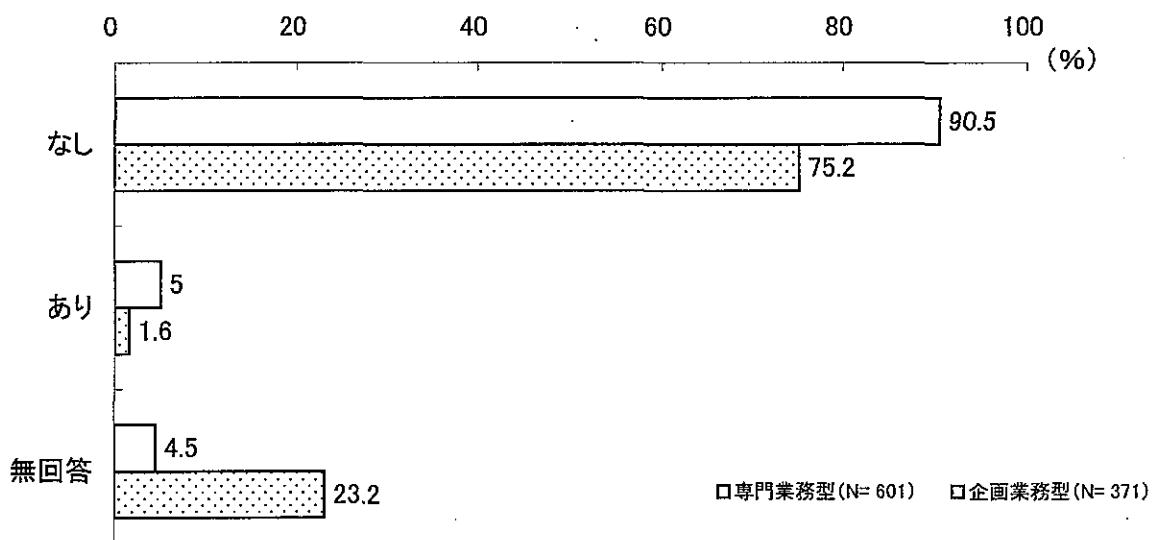
その他

(1) 苦情処理措置について

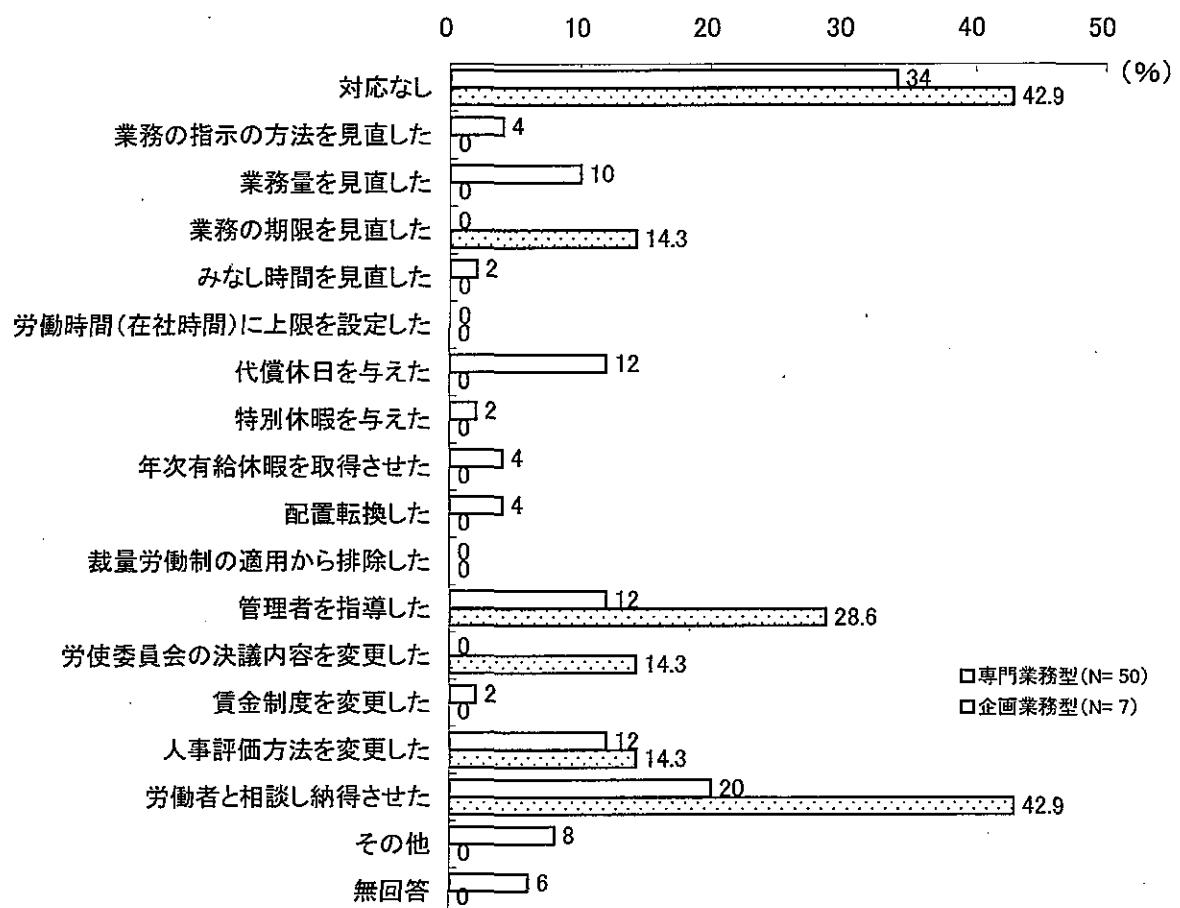
苦情処理措置の内容 (M.A) <導入事業場>



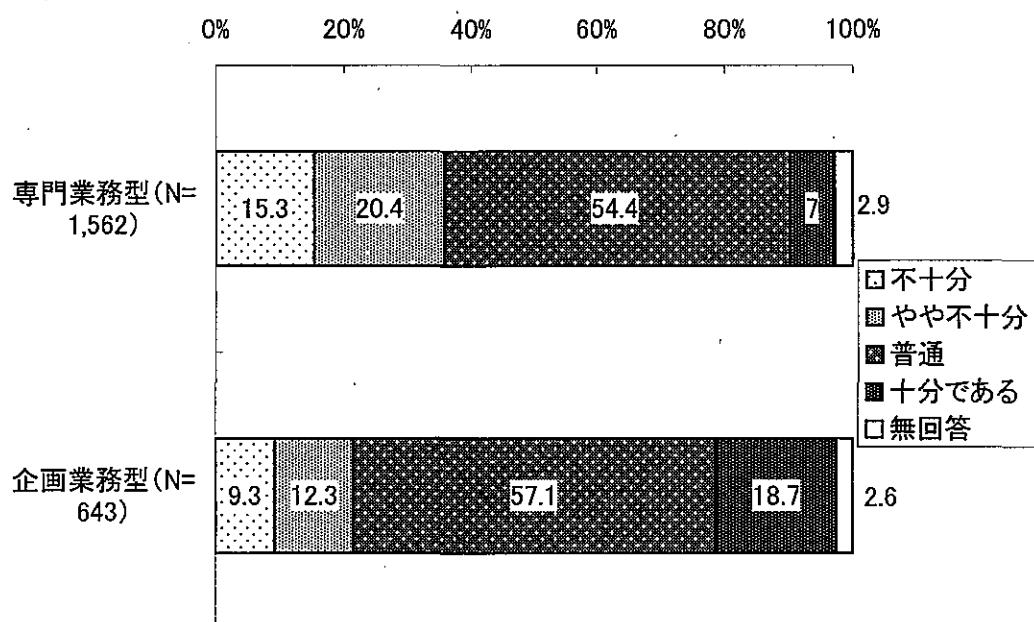
苦情の有無 <導入事業場>



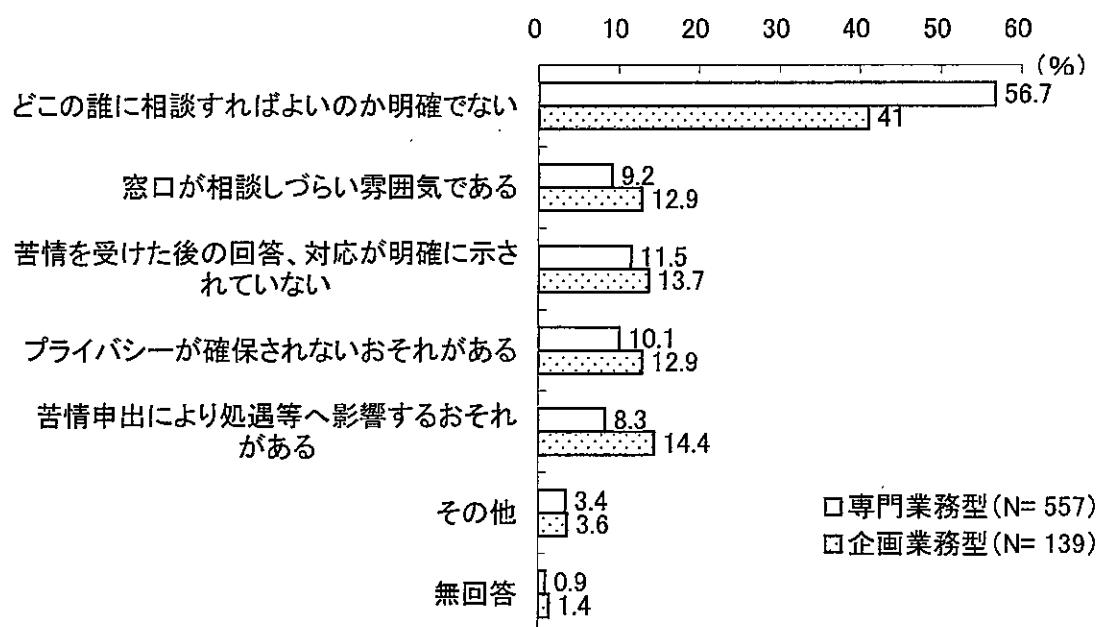
苦情に対する会社の対応 (M.A) <適用労働者>



苦情処理体制や対応 <適用労働者>



具体的にどの点が不十分か <適用労働者>

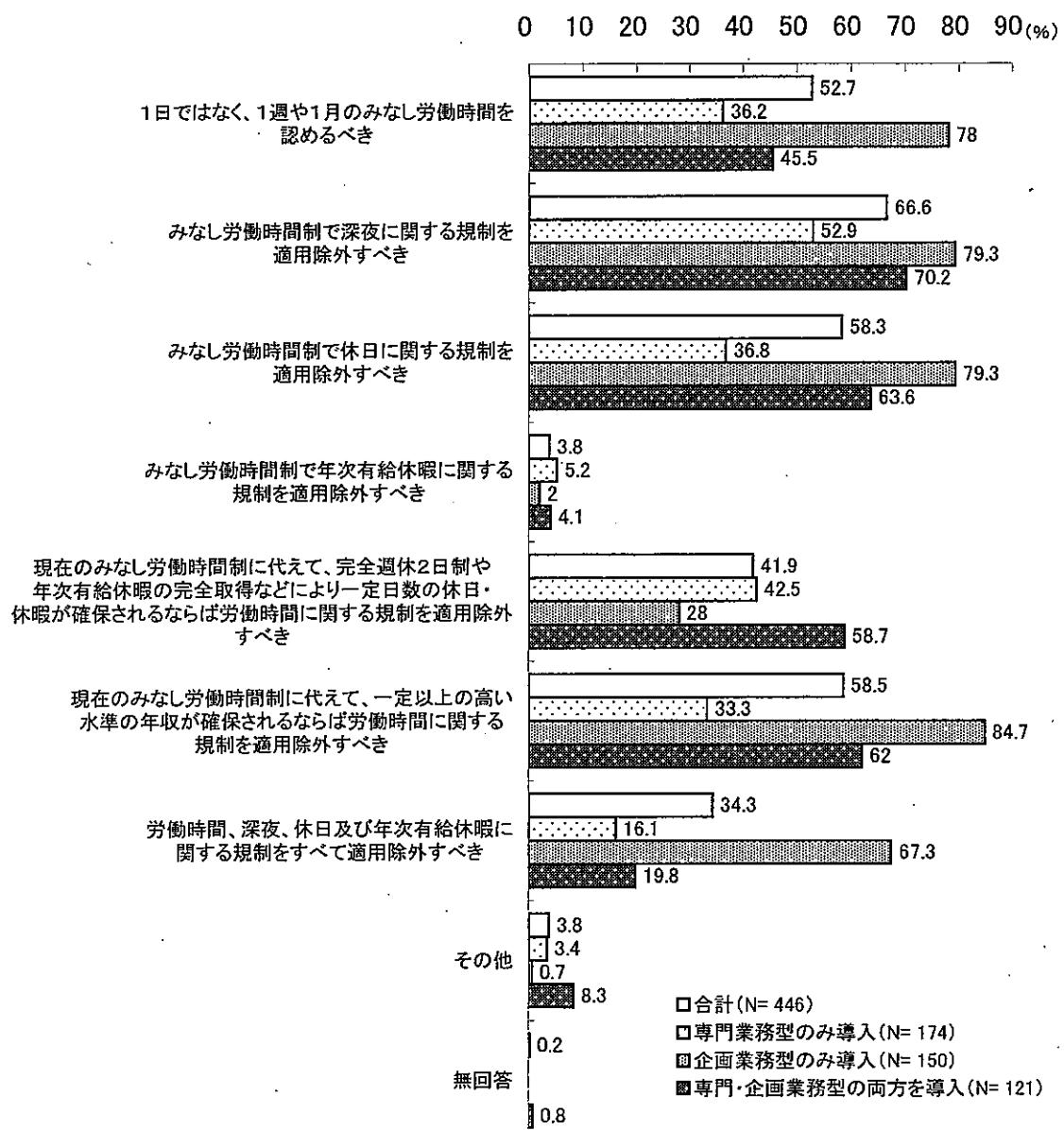


労働時間規制の適用を除外する制度の在り方について

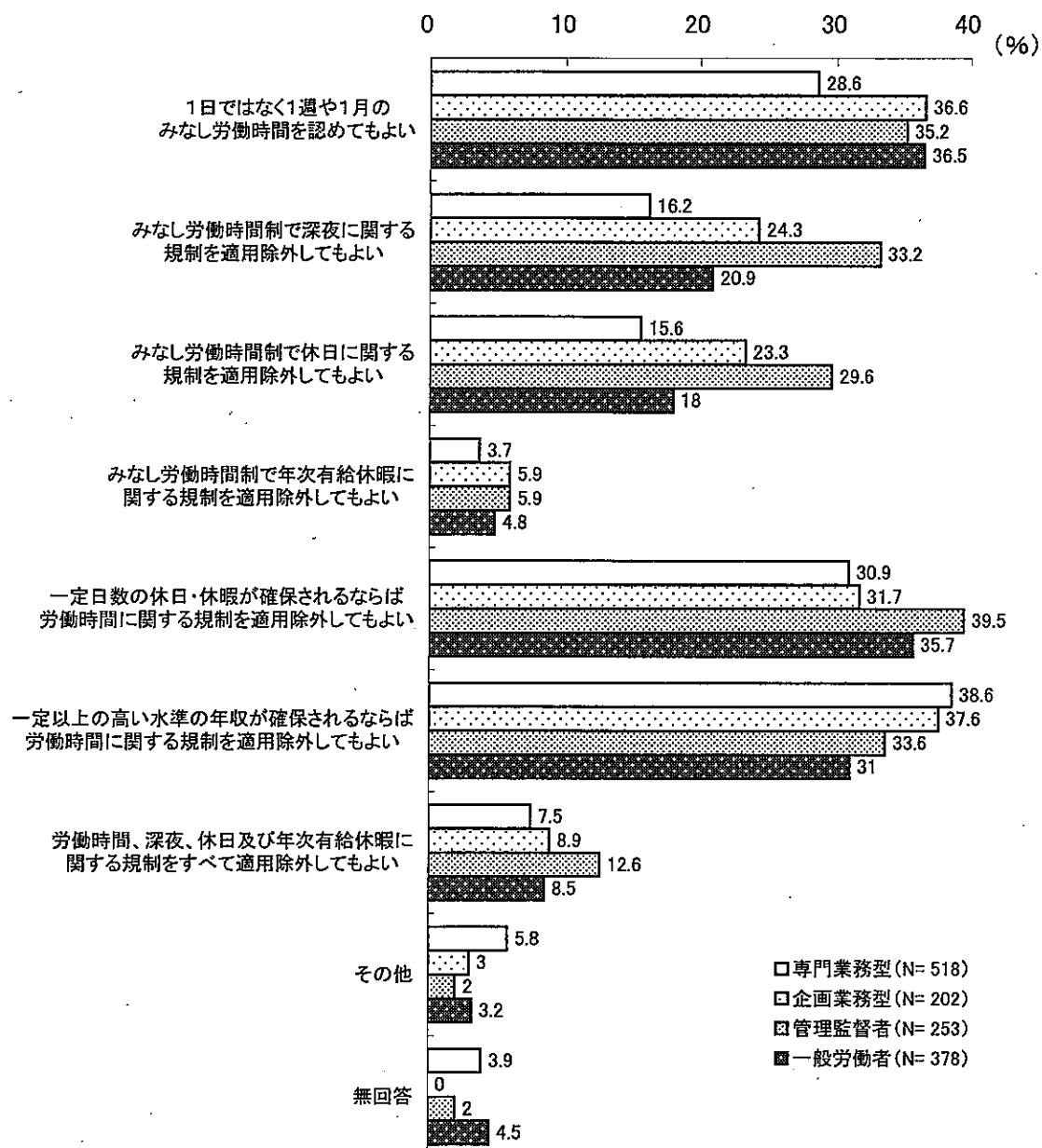
対象となる業務及び労働者

(1) 対象となる業務及び労働者について

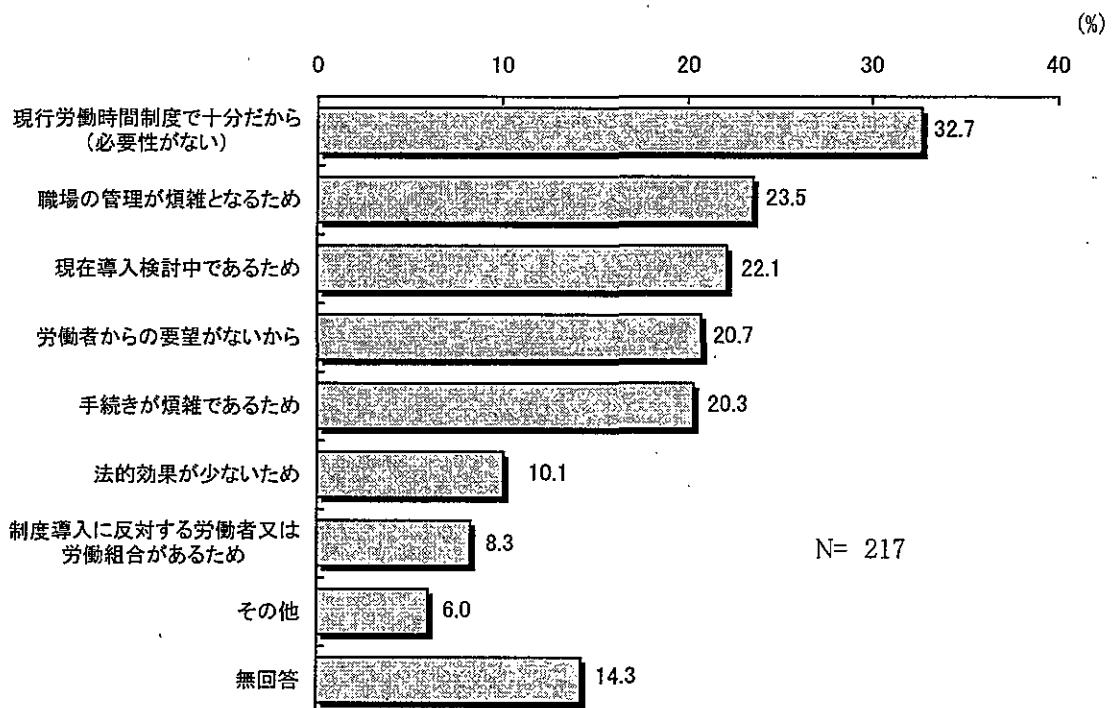
法的効果について変更してもよいと考える場合、具体的にどのように変更すべきか (M.A)
<導入事業場>



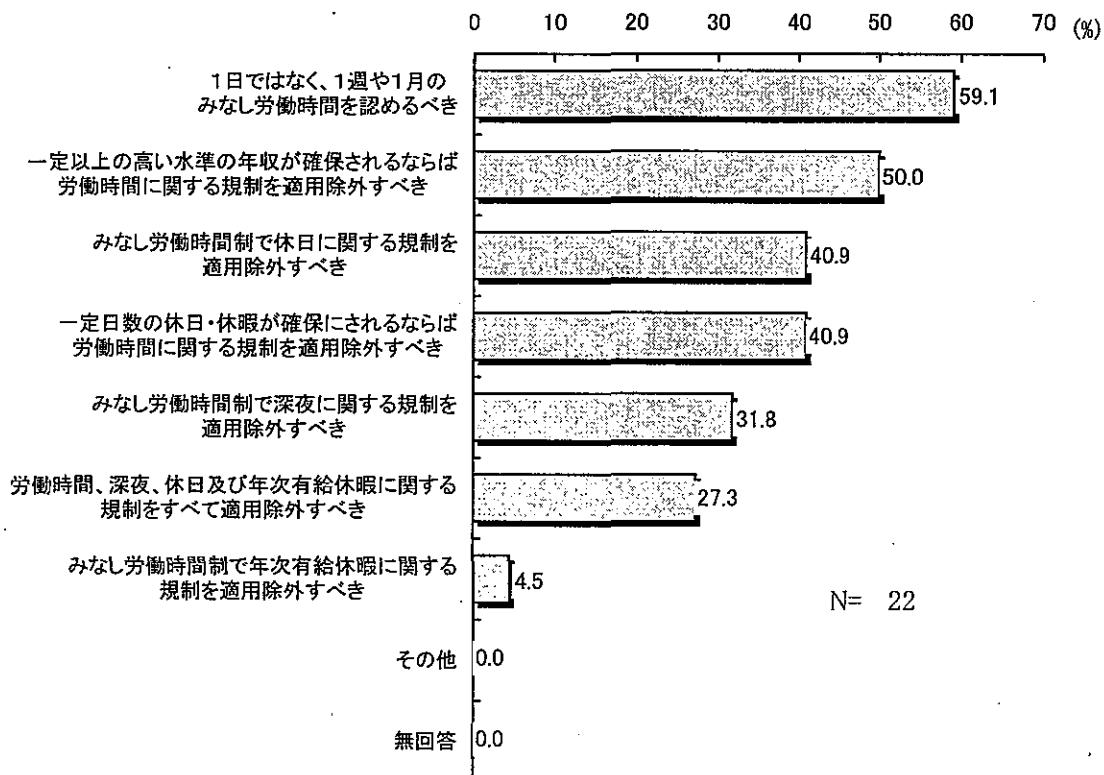
法的効果について変更すべきと考える場合、具体的にどのように変更すべきか (M.A)
 <導入事業場 労働者>



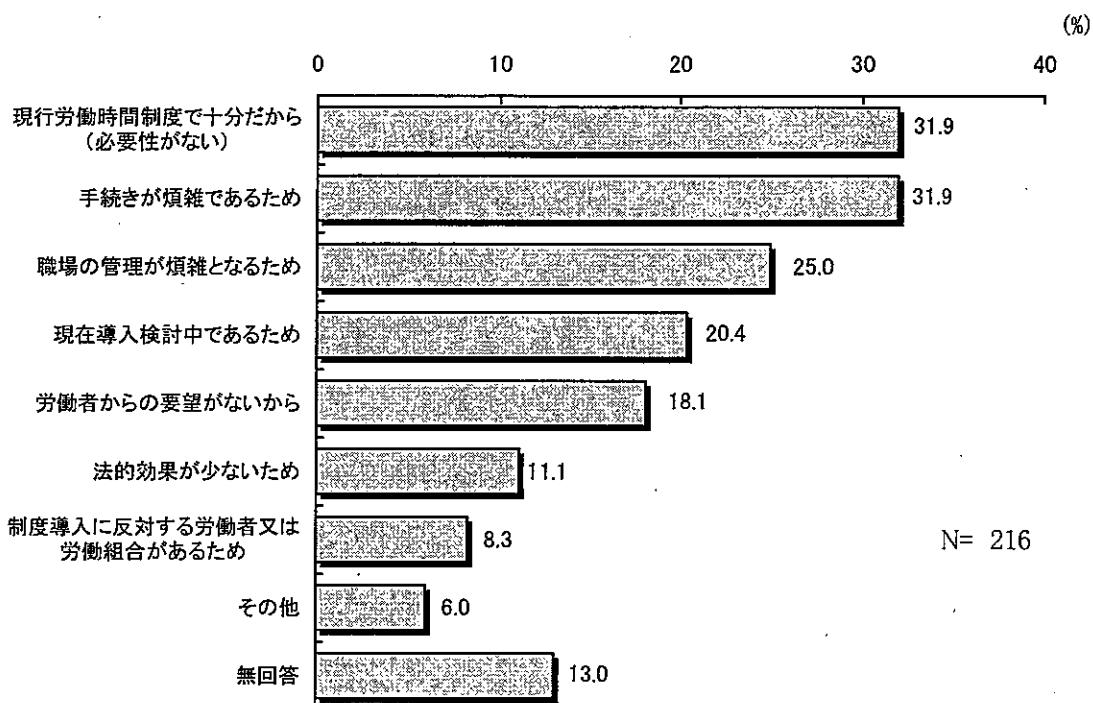
裁量労働制を導入していない理由(M.A) [専門業務型] <企業>



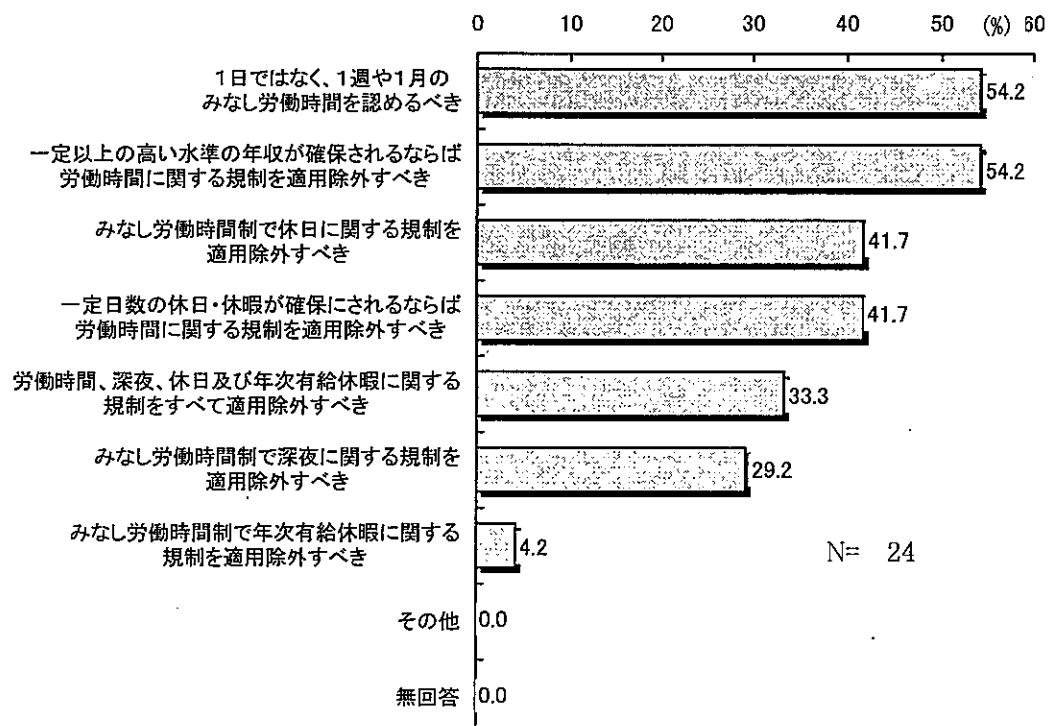
裁量労働制を導入しない理由として「法的効果が少ないため」を選んだ場合、法的な効果についての要望 (M.A) [専門業務型] <企業>



裁量労働制を導入していない理由(M.A) [企画業務型] <企業>



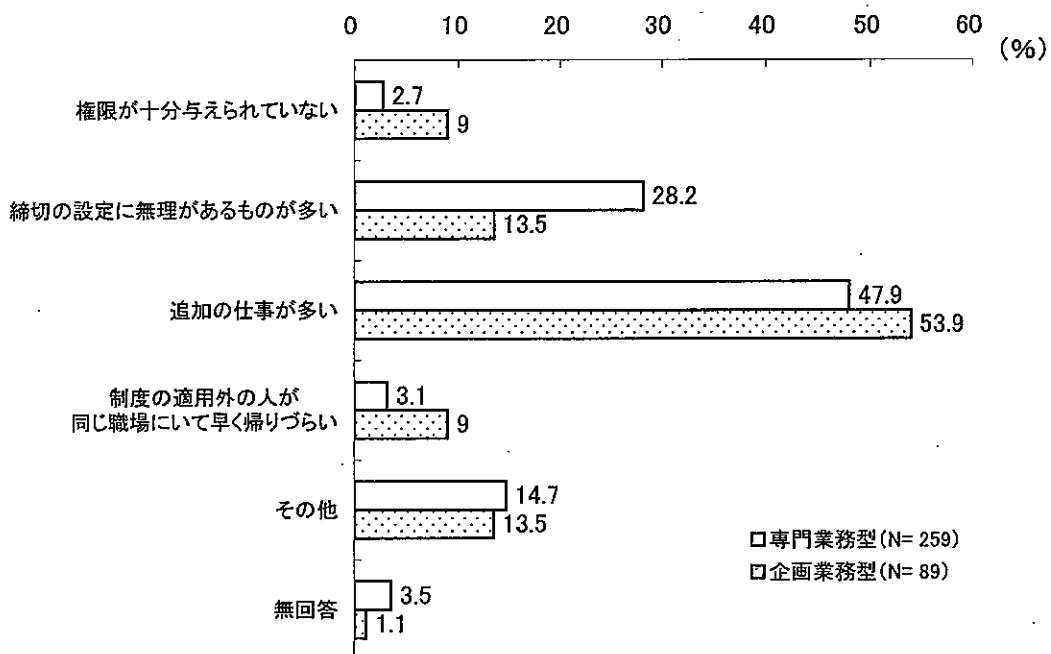
裁量労働制を導入しない理由として「法的効果が少ないと選んだ場合、法的な効果についての要望 (M.A) [企画業務型] <企業>



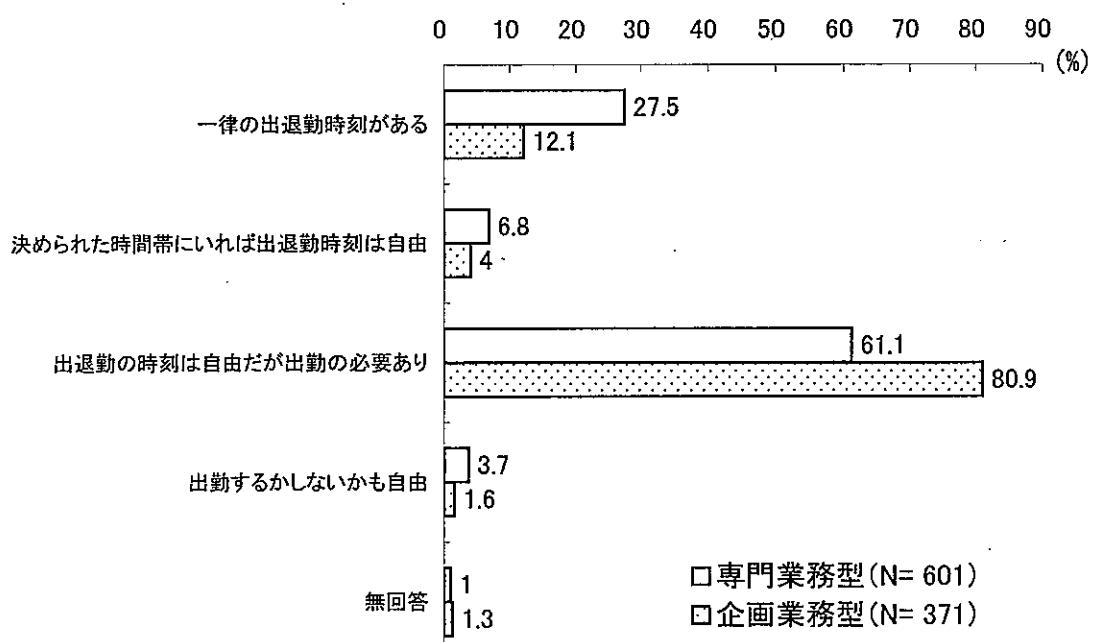
法的効果等

(2) 対象業務以外の業務への就業の指示の禁止

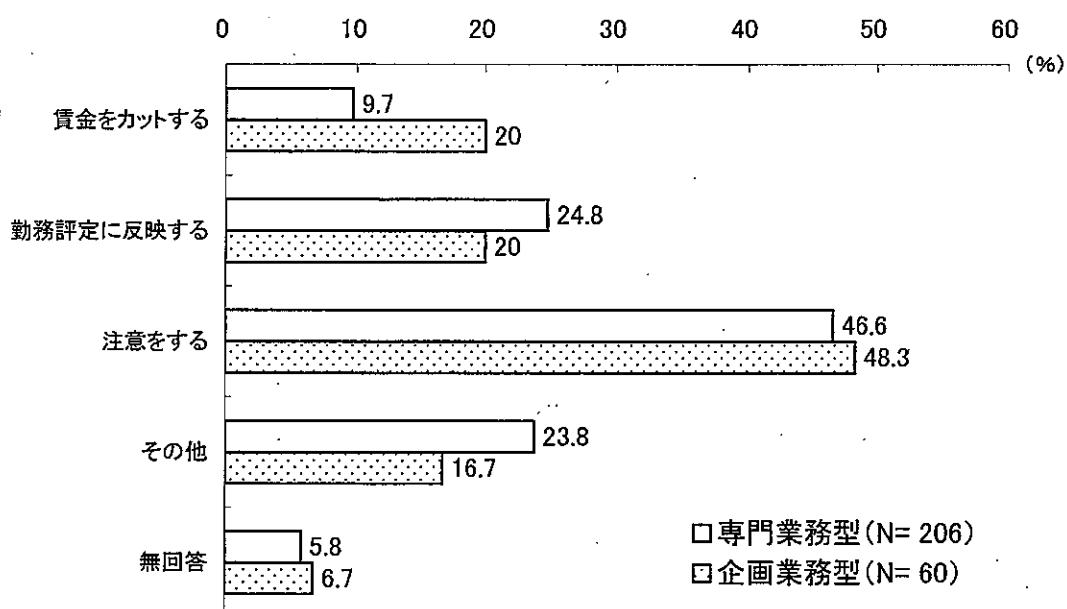
裁量労働制の適用を受けて労働時間が長くなった理由 <適用労働者>



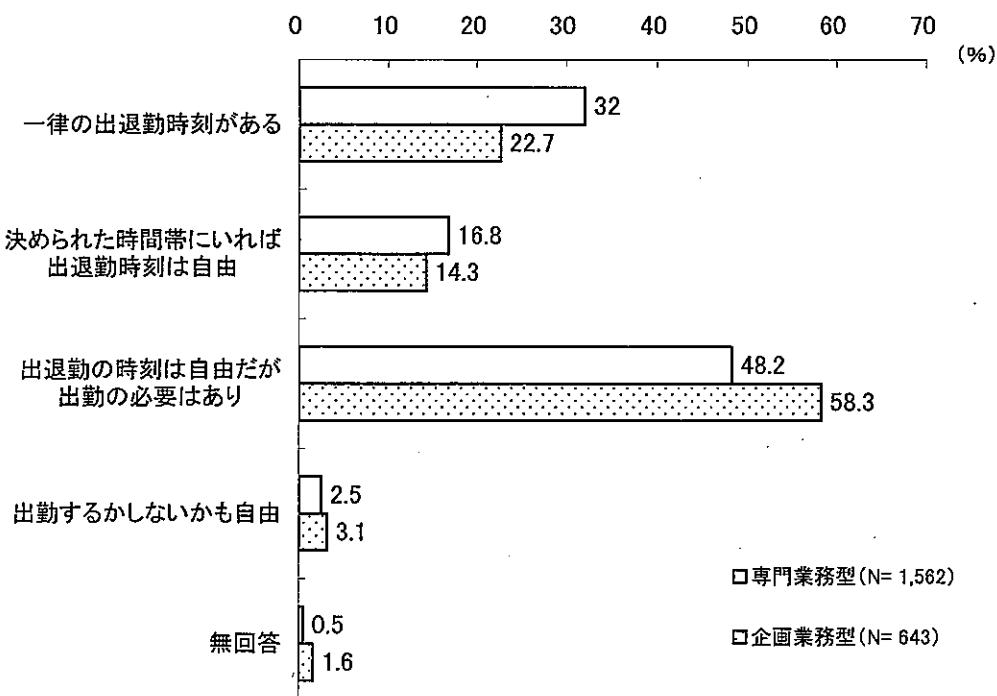
裁量労働制適用者に出勤・退勤時刻を適用するとの定めがあるか <導入事業場>



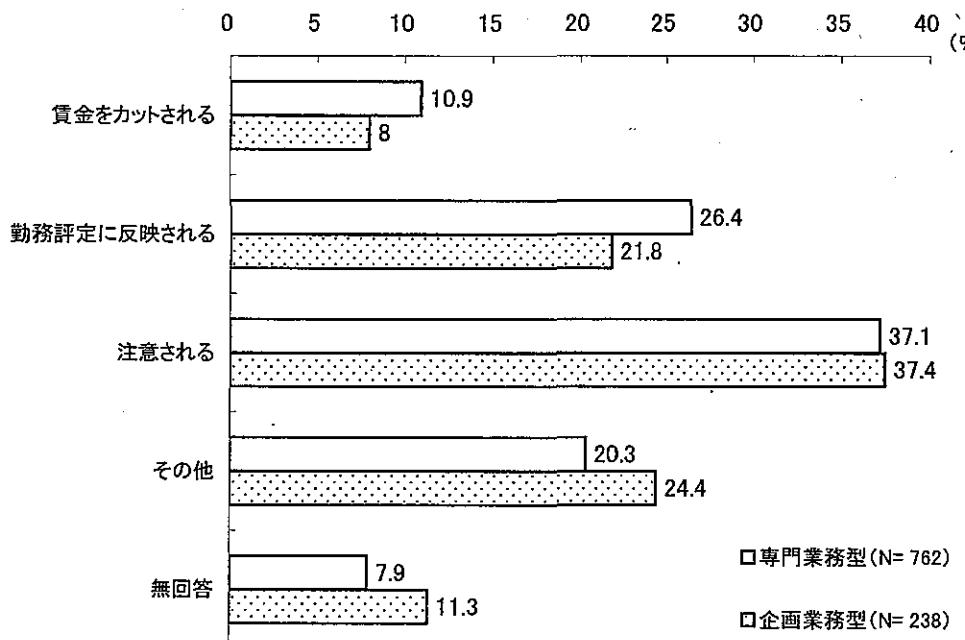
裁量労働制適用者が遅刻した時の対応 (M.A) (「一律の出退勤時刻がある」又は「決められた時間帯にいれば出退勤時刻は自由」の場合) <導入事業場>



日々の出退勤 <適用労働者>



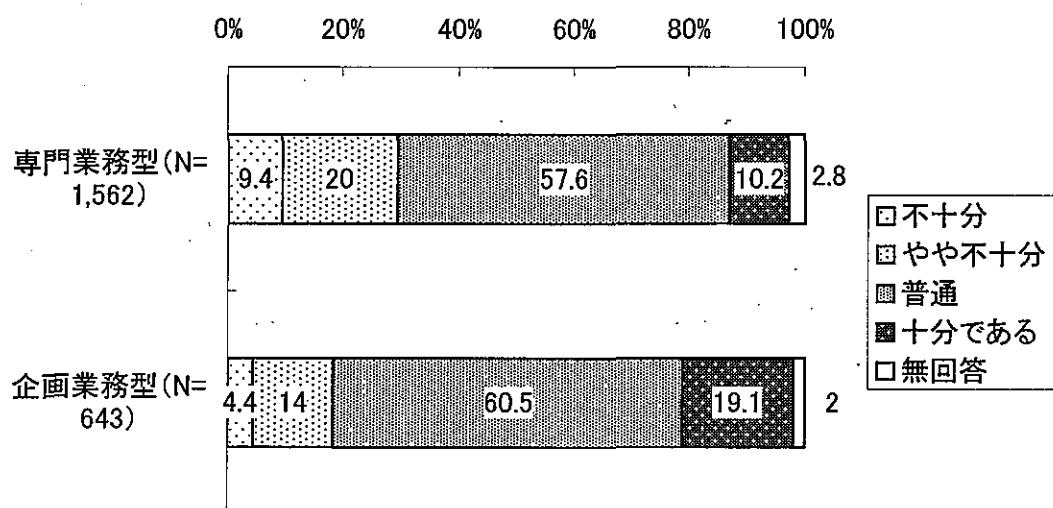
遅刻した時の対応(M.A)（「一律の出退勤時刻がある」又は「決められた時間帯にいれば出退勤時刻は自由」の場合）<適用労働者>



健康及び福祉を確保するための措置

(2) 健康・福祉確保措置の内容について

現在の健康・福祉確保措置で十分かどうか <適用労働者>



具体的な要望内容 (M.A) <適用労働者>

